

水と光のまちづくり推進会議 2025年度ご報告資料

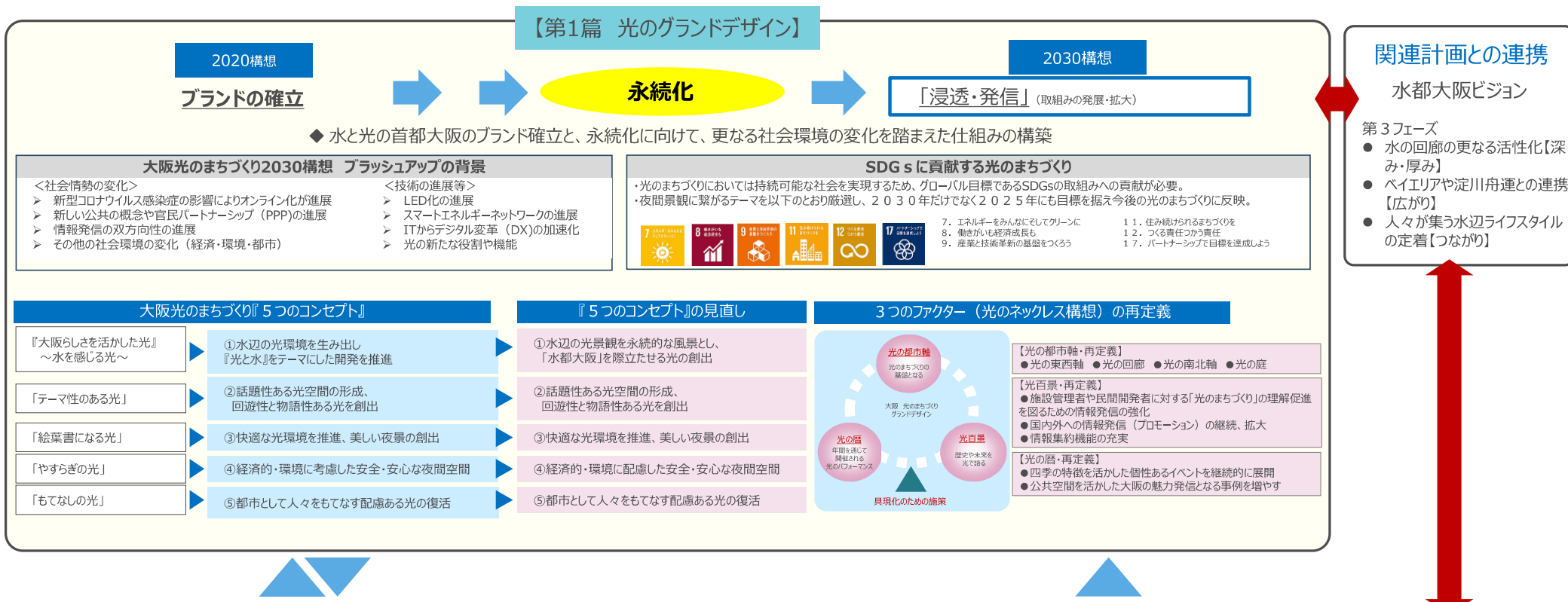
光のまちづくり推進委員会



大阪光のまちづくり2030構想

これまで、2004年に策定した光のグランドデザイン、2020構想～2030構想に基づき、水と光の首都大阪のブランドの拡大・永続化に向けて取組を進めてきた。

水と光の首都大阪のブランドを大阪関西に浸透し拡大～国内外へ発信



【第2篇 光のまちづくり参考技術指針】

1. 快適な光のまちの実現に向けて

(1)光景観を際立たせる7つの光の品質

2. 大阪らしい光のまちに向けて

- (1)水辺の光
- (2)緑を活かす光
- (3)近代建築を際立たせる光
- (4)街路の光
- (5)もてなしの光

3. 環境に優しい光について

- (1)環境に優しい光への取組みの意義
- (2)環境に優しい光への取組みの方策
- (3)光源の選定
- (4)灯具の選定
- (5)照明の制御
- (6)照明手法
- (7)光害防止に向けた取組みについて

【第3篇 アクションプラン】

(1) 海と川を包含する「水と光の東西軸」の創出

- ① 中之島夜間景観の質の向上と永続化
- ② 中之島の新たな夜間景観の展開
- ③ 海と川を繋ぐ取組み

(2) 大阪都心での官民共創による夜間景観形成

- ① エリアの個性を際立たせる夜間景観創出
- ② 行政計画等との連携を図る
- ③ 大阪・光の饗宴等、四季の特徴を活かした個性あるイベントを継続的に展開

(3) 情報発信と情報共有のためのプラットフォームづくり

- ① 情報の一元化のためのウェブサイトの活用
- ② 関西・光ネットワーク会議による広域ネットワークの強化
- ③ 国内外に向けた観光振興・地域振興

第1フェーズ～第2フェーズへ

具現化のための取組み

■万博機運醸成・会期中の取り組み

- ・大阪・関西万博会期中に万博のお祭りムードに沸く水と光のまち大阪を記憶に残してもらうため、万博期間中青と赤のライトアップを各施設へ呼びかけた。
- ・博覧会協会と大阪公立大学の後援を得て、委員会メンバー施設に加えメンバー以外への参加呼びかけも実施した。

【EXPO2025 OSAKAライトアップ】

期間：2025年4月12日～2025年10月13日

主催：光のまちづくり推進委員会

後援：（公社）2025年日本国際博覧会協会
大阪公立大学観光産業戦略研究所
通天閣

芝川ビル（淀屋橋）

安治川水門

関西電力本店ビル
堂島川護岸



●参画団体等（委員会メンバー及び事務局による声掛け実施団体）

※青字は当委員会メンバーではない団体

アーキテイメント(株)、大阪港湾局（此花大橋・夢舞大橋）、大阪市（中之島ガーデンブリッジ）、大阪府（安治川水門・堂島川護岸）
大阪府田尻町（田尻スカイブリッジ）、大阪府登録文化財所有者の会、京阪ホールディングス(株)（中之島駅）、千島土地(株)（芝川ビル）、通天閣観光(株)（通天閣）、中之島高速鉄道(株)（中之島駅）、阪神高速道路(株)（天保山大橋・堂島川橋脚）、関西電力(株)（関電ビル）

●広報

- ・4/10、プレスリリース（市政記者クラブ、五月会へ資料配付）。
- ・4/16、阪神高速提供のFM大阪ラジオ番組「阪神高速maruごとハイウェイ！」で天保山大橋・中之島橋脚の特別ライトアップを紹介。

■ 万博の振り返りとしての取り組み

大阪・関西万博の終了に伴い、万博や今年の思い出を振り返る機会としてフォトコンテストを実施
Instagram等で募集を行った
2月中旬に入賞作品発表予定

テーマ：大阪 光の記憶

期間：2025年10月23日（木）～2026年1月18日（日）

賞品

応募作品例

チラシ

光のまちづくり推進委員会
OSAKA HIKARI PHOTO CONTEST
2025
テーマ「大阪 光の記憶」
2025.10.23-2026.1.18

応募要項
 テーマ 「大阪 光の記憶」
 上記テーマに沿った写真等の応募をお願いします
 応募期間 2025年10月23日(木)～2026年1月18日(日)
 ● 応募受付は2025年10月23日～2026年1月18日(日)の間に撮影された写真に限ります
 ● 作品の応募は必ずしも1枚まで
 ● 応募は、写真の「応募作品の取り扱い」に関する規定を必ずご確認ください
 ● 応募は、写真の「応募作品の取り扱い」に関する規定を必ずご確認ください

応募方法
 1 Instagramに公式アカウント (@hikari.osaka) をフォロー
 2 キャンペーン用ハッシュタグ #大阪光の記憶 #大阪光の記憶2025 を設定
 3 ハッシュタグ #hikari.osaka と #hikari.photo2025 を設定
 4 公式アカウント (@hikari.osaka) を人気が付いたら、写真を投稿
 ※アカウントは必ず公開状態にしてください。上記に準じていない場合は応募できません

賞品の詳細はこちら

OSAKA HIKARI PHOTO CONTEST
光のまちづくり推進委員会
フォトコンテスト

入賞賞品

👑 最優秀賞 1名様
ダイナックお食事券 11,000円分
ダイナミックキッチン&バー 等を運営する、ダイナックグループの
レストランでご利用いただけるお食事券です。
利用可能店舗
ダイナミックキッチン&バー 甲子園フェスティバルプラザ店
ダイナミックキッチン&バー 5000+ ヒルソープザウスト店 など
ダイナック店舗一覧
https://www.dynac-japan.com/shop/

*** 優秀賞 1名様
梅田スカイビル空中庭園展望台 ペア入場券
大阪の街並みを一望できる、地上約173メートルの展望台。大切な人との記念日や
特別なひとときに、輝く夜景と星空を楽しめます。

* おもてなしの光賞 3名様
リーガロイヤルホテル 3,000円分ギフトチェック
リーガロイヤルホテル&アンソニエホテルズでのご宿泊、レストラン・バーのご
利用、オリジナル商品のお買い物にご利用いただけます。



■ 第3フェーズのアクションプラン作成方針

- 第2フェーズでは、万博を契機に一体的な夜間景観や光コンテンツが創出された。
- 第2フェーズでの活動結果を踏まえ、万博レガシーを引継ぎ、水と光の東西軸や他の光の都市軸の発展に向けて、各団体と連携しながら活動していく。

※光の都市軸

「東西軸」「南北軸」「光の回廊」「光の庭」を指す

【参考】第3フェーズの推進イメージ



■ 第3フェーズのアクションプラン

- 2030構想第3篇アクションプランを受けて、第3フェーズのアクションプランを設定
- 第2フェーズの活動結果を踏まえてアクションプランをブラッシュアップし、5つの項目に整理
- アクションプランは、万博のレガシーを引継ぎ、他団体と連携しつつ水と光の東西軸や他の光の都市軸を発展させることを目的とする

	2024年～2025年	2026年	2027年	2028年	変更の意図
目指す姿	万博に向けた各種取り組み実施	万博レガシーの継承、水と光の東西軸の発展			
アクションプラン	① 中之島夜間景観の質の向上と永続化	① 東西軸の夜間景観の質の向上と永続化に向けた取り組み			万博を機に東西軸の光景観は広がりを見せた。それらの景観を受け継ぎ、発展させることを目的とし変更した。
	② 海と川を繋ぐ取り組み				
	③ 大阪都心各エリアの個性を際立たせる夜間景観創出	② 大阪各エリアの個性に応じたナイトタイムエコノミーや光のコンテンツ創出の取り組み			万博を機に、大阪ではナイトタイムコンテンツの活性化とともに夜間景観や光コンテンツが増加した。両者を一体的にとらえ、一過性のものとせず継続すること、ナイトタイムエコノミーの促進を目的に変更した。
	④ 各エリアで取り組む季節感とエリアブランドを活かした光のコンテンツ創出				
	⑤ 国内外に向けた情報発信とブランディング	③ 国内外に向けた情報発信とブランディング			過去から実施しており、今後も継続しつつ、より良いブランディングを検討することが効果的であると判断し、変更せず。
	⑥ 光景観のクオリティ向上に向けた取り組み	④ 官民連携による光景観のクオリティ向上に向けた取り組み			今後も官民連携を継続することを目的に変更した。
	⑦ 光のまちづくり官民共創の仕組みの検討	⑤ 水と光のまちづくりに向けた連携			今年度改訂される水と光のまちづくり推進に関する基本方針を踏まえ、今後、水と光の両者が更なる連携を目指すことを目的に変更した。

■次年度計画

- 光景観や光コンテンツの継続に向けた情報収集を実施予定
- 光景観のPRとして、オンライン「光の百景」(※) 募集を実施予定

※オンライン「光の百景」

instagramでハッシュタグを用いて募集し、集まった写真を取りまとめ、HP上で公開する。

企画の詳細は現在検討中。

委員会による実施
 他団体と連携して実施

		2026年										2027年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
目指す姿		万博レガシーを引継ぎ、水と光の東西軸の発展に向けて各団体と連携しながら活動していく												
第3 フェーズ アクション プラン	① 東西軸の夜間景観の質の向上と永続化に向けた取り組み	護岸、橋梁のライトアップ機器更新に向けた検討												
		季節に応じた夜間景観の継続												
	②大阪各エリアの個性に応じたナイトタイムエコノミーや光のコンテンツ創出の取り組み	アウェアネスカラーライトアップカレンダーのプロモーション												
		各エリア団体や企業等が主体となった、エリアの特性に応じたの光演出の実施												
							大阪光の饗宴PR							
							大阪光の饗宴							
		光景観や光コンテンツの継続に向けた情報収集												
③国内外に向けた情報発信とブランディング							「光の百景」実施方法検討			「光の百景」告知・募集		「光の百景」オンライン展示		
④官民連携による光景観のクオリティ向上に向けた取り組み		大阪市景観計画・景観読本（夜間景観ガイドライン）に基づく夜間景観向上												
⑤水と光のまちづくりに向けた連携		改訂後の水と光のまちづくり推進に関する基本方針を踏まえた水と光の連携												